

寺田町駅頭にて書名集めの街宣をしました(一月三十日)



大阪版
No. 492

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター全労連会館

大阪府本部
〒543-0045
大阪市天王寺区寺田町2-6-2
東大阪(ARK)ビル3F
TEL・FAX: 06-6772-7555
振替: 00910-6-53293

E-mail
tidousk@opal.plala.or.jp
URL
<http://doumeinews.exblog.jp/>

私たちの運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 二、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であつたことを認めること
- 三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

新「安保3文書」を徹底追及し 戦争国家づくりを阻止しよう!

23日から通常国会が開かれ、各党の代表質問が行われたが、「敵基地攻撃能力の保有と大軍拡」について切り込んだのは日本共産党的志位委員長以外になかった。志位氏の質問要旨。第一、「安保政策の大転換」を閣議決定し、安保3文書の改訂を強行し国会に諮らず勝手に決め、バイデン大統領に真づ先に報告したことは順番が逆。第一、日本国憲法との関係では、1959年の防衛庁長官の見解の要旨「攻撃的兵器をもつことは、憲法の趣旨ではない」と憲法違反と断じている。第三、安保3文書は「専守防衛」と両立するのか。軍事費増税で世界第3位の軍事大国になる。トマホークなどの大量導入は他国に脅威を与える専守防衛を完全に投げ捨てるもの。第四、敵基地攻撃能力が「自分の国は自分で守る」の言い訳は成り立たない。日本が武力攻撃を受けていないもとで、自衛隊が米軍と一緒に敵基地攻撃能力を行使し他国を攻撃

したら、日本が報復攻撃され日本の国土が廃墟と化す事になる。第五、敵基地攻撃能力の保有は「先制攻撃にならない」という言い訳は成り立たない。安保3文書は、敵基地攻撃能力強化の柱に「統合防衛ミサイル防衛」をあげ、米軍が2017年に作成した教義に先制攻撃作戦を含むことが明記されている。米軍指揮下で国連憲章に違反する先制攻撃に自衛隊が参戦することになる。第六、5年間で43兆円の大軍拡を復興特別税の流用、社会保険保障削減の危険、軍事費を国債で賄う暴挙である。第七、東アジアに平和をつくる外交戦略、憲法9条をもつ日本こそがASEANと協力し東アジア全体を戦争のない地域にしていく先頭にたつことの重要性を訴えた。再び戦争と暗黒政治を許さない闘いを強く大きくしていきましょう。(大石喜美恵)

大きいに仲間をふやし、財政もゆたかにして、
様々な課題、行事を成功させよう！

野間副会長を議長に、今月の
学習会は『治安維持法と現代』

第44号（2022年秋季号）から

山田朗（明治大学教授）氏の
「今日における憲法9条の意義
と役割—ウクライナ戦争と日本
の軍拡を考える」を読み合わ
せ学習しました。

続いて佐野副会長が挨拶に立ち、三つの危機一大軍拡などの政治的な危機、国賠同盟の会員減少の危機と財政的な危機、これらへの危機を乗り越える為に力を合わせて頑張ろう。知事選で維新政治と決別しようとの訴えがありました。

甲斐事務局長の報告は、1月仲間ふやしは6人増、5人減で1名増勢。此花支部が5名の仲間をふやした。署名は4067筆に到達。『不屈』2月号に1400人分の払込票の折込みをするので、支部所属の会員については各役員会が納入を勧める運動を展開して欲しい。2月26日多喜二祭当日「受付・誘導・

つどいにしたい旨の報告。

各理事からの発言

横山理事（北・福島）—会費の長期滞納者と話し毎月4000円支払う約束をしてくれた。声かけをしながら解決していくことが大事。署名用紙を配布すれば必ず返してくれる。2月11日（日）支部総会を予定「安保文書」の学習会をする。

岸野理事（貝塚）—『不屈』の編集で、読者として会員としての生の声を投稿して欲しい。8頁のクイズの回答ハガキに一言書いて送つて欲しい。

上山理事—『須賀子の会』はコロナで休んでいた研究会を2月25日から3年振りに再開復活する（下記参照）。

佐々木理事（池田・箕面）—署名推進委員として国会請願までに1万筆は達成したい。理事会のときには各理事が署名を持つて集まろう。

多喜二祭の日は京橋駅南口で12時30分から署名行動をするので多数の参加を！

人から感想文が集まり、2名が同盟に入会した。（今月号『不屈』の7ページを参照）

松本理事—多喜二祭の内容紹介と、今年は座席のコロナ制限の撤廃をするので多くの方に足を運んで欲しい。

柏木理事（吹田）—会費滞納者は白紙の払込票を数枚折込み、出来る範囲の額に分けて送つて頂いてはどうか？

商大事件80周年の取組を若い人も参加出来る様に具体化しよう。

佐野副会長のまとめは、会費納入率を高めるとともに府本部にある大量の書籍の販売で収入につながるようにしていく。

佐々木理事（池田・箕面）—署名推進委員として国会請願までに1万筆は達成したい。理事会のときには各理事が署名を持つて集まろう。

多喜二祭の日は京橋駅南口で12時30分から署名行動をするので多数の参加を！

菅野須賀子研究会の学習会 「大逆事件における供述の 心理学研究」

報告者：浜田 寿美男 氏
(奈良女子大学名誉教授)
山田 早紀 氏
(龍谷大学犯罪学研究センター
リサーチアシスタント)
2月25日(土)13時30分～16時
国労大阪会館2階第2小会議室
参加費：資料代300円

1月14日伊藤千代子の上映会に
雨の中284人が集まり、40

「早春のつどい」を3年ぶりに
女性の会から、2月17日（金）
再度署名を預け、大きな波を作
り出そう。国会請願には必ず
1万筆を持参しよう。

佐々木理事（池田・箕面）—署
名推進委員として国会請願まで
に1万筆は達成したい。理事会の
ときには各理事が署名を持つて
集まろう。

多喜二祭の日は京橋駅南口で12時30分から署名行動をするので多数の参加を！

1月14日伊藤千代子の上映会に
雨の中284人が集まり、40

「早春のつどい」を3年ぶりに
女性の会から、2月17日（金）
再度署名を預け、大きな波を作
り出そう。国会請願には必ず
1万筆を持参しよう。

佐々木理事（池田・箕面）—署
名推進委員として国会請願まで
に1万筆は達成したい。理事会の
ときには各理事が署名を持つて
集まろう。

多喜二祭の日は京橋駅南口で12時30分から署名行動をするので多数の参加を！

1月14日伊藤千代子の上映会に
雨の中284人が集まり、40

大阪府知事選挙たつみ氏が出馬表明

カジノより命と暮らしを守れ！

「明るい民主大阪府政をつくる会」と確認書

4月9日投開票（3月23日告示）

の大阪府知事選で、幅広く

労組や民主団体（国賛同盟府本部も参加）、日本共産党で構成

する「明るい民主大阪府政をつくる会」（明るい会）が7日、

大阪市内で記者会見し、日本共

産党元参院議員のたつみコータ

ロー（辰巳孝太郎）氏（46）を

無所属の候補者として擁立する

と発表した。たつみ氏は同日、

「明るい会」の有田広明事務局長と確認書を交わした。

たつみ氏は「現府政は、3年

に及ぶコロナ禍や物価高騰で府民が苦し

んでいるときに十分な対策をとらず、大阪カジノ誘致に暴走してきただ」と指摘。「大

阪の未来に、大阪の子どもたちにカジノはいらないと、この間ずっと訴えてきた」



★写真は「大阪府本部創立40周年記念のつどい」のとき公用で出席できなかつた石川たえ府議会議員（日本共産党）の音声メッセージを紹介するたつみコータローさん

②府の経済政策の軸を、働く人の賃上げと雇用の確保、非正規労働者の均等待遇、中小企業支援の方向に転換します。

③子どもたちに寄り添う教育、安心して保育ができる子育て支援の大坂をつくります。

④気候危機の打開に向け、再エネ・省エネを大胆にすすめ、持続可能な社会と災害に強い大坂のまちづくりと真の経済成長へとつなげます。

⑤ジェンダー平等、だれもが個人の尊厳を守られ、多様性が尊重される大坂になります。

⑥庶民の大坂から國にも堂々とものをいい、大阪の進路は府民が決める「府民が主役」の

事件の赤木さんの無念を晴らすためにも、辰巳コータローを府知事に！（八尾市・Sさん○維新政治に壊された教育現場と子どもたちに未来を取り戻すとともにガンバロウ！（Mさん）

同盟会員さんからの期待の声

府政運営をします。

○「これは鬪える」と思わず万歳をしました。老骨にムチ打つて頑張ります！（茨木市・Fさん）○大阪府政を府民の手に取り返す為、維新に底力を見せやりたい！（高槻市・Hさん）○頑張れコータロー！何としても、維新政治から大阪府政を取り戻そう（西区・Sさん）○医療施設・保健所などの役割を果たせない、コロナ禍による死者者は過去最高を記録するなど、維新政治の悪政を吹き飛ばしたい思いでいっぱいです。（港区・Nさん）○カジノ中止、森とも

会見の中で、次の6項目の政策協定を結んだことを明らかにした。

①大阪カジノではなく、命と暮らし、福祉・医療を最優先にする大阪をめざします。

②府の経済政策の軸を、働く人の賃上げと雇用の確保、非正規労働者の均等待遇、中小企業支援の方向に転換します。

③子どもたちに寄り添う教育、安心して保育ができる子育て支援の大坂をつくります。

④気候危機の打開に向け、再エネ・省エネを大胆にすすめ、持続可能な社会と災害に強い大坂のまちづくりと真の経済成長へとつなげます。

⑤ジェンダー平等、だれもが個人の尊厳を守られ、多様性が尊重される大坂になります。

⑥庶民の大坂から國にも堂々とものをいい、大阪の進路は府民が決める「府民が主役」の

事件の赤木さんの無念を晴らすためにも、辰巳コータローを府知事に！（八尾市・Sさん○維新政治に壊された教育現場と子どもたちに未来を取り戻すとともにガンバロウ！（Mさん）

○「これは鬪える」と思わず万歳をしました。老骨にムチ打つて頑張ります！（茨木市・Fさん）○大阪府政を府民の手に取り返す為、維新に底力を見せやりたい！（高槻市・Hさん）○頑張れコータロー！何としても、維新政治から大阪府政を取り戻そう（西区・Sさん）○医療施設・保健所などの役割を果たせない、コロナ禍による死者者は過去最高を記録するなど、維新政治の悪政を吹き飛ばしたい思いでいっぱいです。（港区・Nさん）○カジノ中止、森とも

事件の赤木さんの無念を晴らすためにも、辰巳コータローを府知事に！（八尾市・Sさん○維新政治に壊された教育現場と子どもたちに未来を取り戻すとともにガンバロウ！（Mさん）

各支部版の『不屈』紹介 第6回

「不屈」堺支部版の継続発行めざし

堺支部長・小牧 薫

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟大阪府本部堺支部がいつ結成されたのか、私は覚えがありません。尾崎支部長時代でしようか？私が同盟に加入したのは1983年で、堺支部長を

おおせつかつたのは2013年です。堺支部版が発行されるようになつたのは、木寺事務局長によつてで、そのあと南さん、森本さんが編集を受けついでくれ200号を超えるほど続いて

います。ところが、3年間編集を担当してくれていた森本典子さんが9月に急逝され、編集者不在となつてしましました。「訃報を同盟員に伝えるだけでも」ということで、10月号を発行しました。

カラーページをつくりたいので、印刷を市職労の印刷機を使用させてもらつたり、文字だけではない、読みやすい、堺の事象や問題、その解決



に向けた取り組みなどを心がけています。それでも記事はなかなか集まらず、他誌からの引用・転載などで埋めてきています。今後は、なんとかオリジナルの記事を心がけ、同盟員作の短歌・狂歌・俳句・川柳なども載せていくたいと考えています。

すでに、堺市関係の治安維持法犠牲者についての記事は連載し、パンフレットも作成しています。行事関係の記事も隨時掲載しています。「わが青春つくるとも」の上映会も3回実施し、そのようすや感想も載せました。今後も学習会を含め行事の記事を増やしたいと思います。

当面は、統一地方選挙後に堺市長選挙となる予定ですので、その後に支部総会を開催し、後任の編集者も決めようと考えています。それまでは、毎月発行は難しいので、無理をせず小牧が担当していきます。ご援助ください。

（佐野）

岸田大軍拡と「戦争国家」づくり
政府の新「安保3文書」を解説

戦争への大軍拡を目指す岸田政権に反論するためにも。ぜひお読みください。府本部で取りあつかつています。各支部での学習資料にご活用ください。

治安維持法国賠同盟大阪府本部名誉役員

林直道氏の「逝去を悼む」



有川 功（府本部名誉会長）

読みました」という中でのことです。

百歳の誕生日3月31日を目前にこの1月6日林直道氏が亡くなられました。

「同盟」としてあの阪神・淡路大震災後も顧問は発足当初からの会員であり、林直道さんを中心に心からのお悔やみを申し上げます。

氏は「商大事件」の被害者でもあります。事件では43年に逮捕、大阪拘置所に留置されました。判決では懲役2年、執行猶予4年となり、終戦寸前の45年4月に釈放されています。親友の森龍実や平井都士夫、一ノ瀬秀文氏らも起訴されたのです。「研究会は目立たないよう3人以内とし、灯火管制下、電灯を隠しながら『資本論』を

死んだ彼らは帰つてこない。戦後の経済研究は彼らが生きていれば、という思いでやつてきた」と語ります。

その通り数々の業績を上げられたことは枚挙の暇もありません。戦後は大阪市立大学や経済法科大学で教授を歴任。長く関西労働者教育協会副会長も務められました。

百人一首の独自研究でも有名で「百人一首の秘密」などの著書や講演のファンも少なくありません。林さんのことは早くから承知していましたが特に記憶に残ったのは当時刊行された「文化評論」の1980年5月号にかけて「百人一首の秘密」という論文を書かれていたことでした。これが起点になりました。同氏の「歌織物説」として紹介もされています。

大阪商大事件のこと

Wikipediaには以下の様にある

「1943年3月15日、内田謙吉を初めとする大阪の「貿易研究所」のメンバー5名（内田を除く4名が商大卒業生）が検挙され、また満鉄調査部事件関連で名和統一商大教授が検挙された。商大における非公然研究会の存在は、これらの検挙を通じて警察に発覚したと考えられている。この結果、名和のグ

ループに関与していた卒業生3名、非公然研究会に参加した上林および学生32名、商大経済研究所嘱託の坂井豊一、さらに文学部講師に転じていた立野保男が、同年3月30日から11月にかけていずれも治安維持法違反により検挙された。12月には学生約40名が短期拘留ないし不拘束のまま特高の取り調べを受け、1945年1月にはさらに2名が検挙された」とある。

「大阪商大事件」に触れた文書は多々あるがパソコンなどで見れる一端を紹介しておく。

- (1) 「時代に抗して光を求めた人々 治安維持法犠牲者名簿・大阪」 429頁
- (2) 「戦時下の反戦・抵抗 大阪」 2008年5月28日付
- (3) 「時代をつないで 大阪の商大事件とは?」 しんぶん赤旗、2008年5月28日付
- (4) 「大阪商大事件の覚書」 広川禎秀著

※今年は「商大事件」80周年です。

横浜事件 戦時最大の言論・思想弾圧 (第一回) プロローグ 弾圧は一枚の写真からはじまつた



上山 慧（府本部・事務局次長）

一九四二（昭和一七）年、総合雑誌『改造』同年八月号・九月号に国際政治学者・社会批評家の細川嘉六の論文「世界史の動向と日本」が掲載された。この論文は、陸軍情報局雑誌閲覧課と内務省の事前検閲を通過したうえでの掲載であった。それにもかかわらず、陸軍報道部が

細川の論文を共産主義宣伝論文としての掲載であった。それによると、細川が検挙される三日前の同年九月一日、神奈川県特高は、アメリカで労働運動を研究して帰国した世界経済調査会資料室長・川田寿とその妻・定子を「アメリカ共産党の指令を持ち帰った」という容疑で検挙した。当時、外国との交流の窓は横浜港と神戸港であったので、危険思想を水際で阻止するためであつた。しかし、川田夫妻はアメリカ共産党員だったことはなく、特高による虚偽の容疑であつた（米国共産党事件）。神奈川県特高は川田夫妻の関係者にも検挙の手を広げ、そのなかに世界経済調査会の高橋善雄がいた。高橋は「ソ連問題調査会」を南満州鉄道

であると批判したことにより、世田谷警察署に治安維持法違反容疑で検挙された。

細川が検挙される三日前の同

年九月一日、神奈川県特高は、

アメリカで労働運動を研究して

帰国した世界経済調査会資料室

長・川田寿とその妻・定子を「ア

メリカ共産党の指令を持ち帰つ

た」という容疑で検挙した。当

時、外国との交流の窓は横浜

港と神戸港であったので、危

険思想を水際で阻止するためであつた。しかし、川田夫妻

はアメリカ共産党員だったこ

とはなく、特高による虚偽の

容疑であつた（米国共産党事

件）。神奈川県特高は川田夫妻

の関係者にも検挙の手を広げ、

そのなかに世界経済調査会の

高橋善雄がいた。高橋は「ソ

連問題調査会」を南満州鉄道

であると批判したことにより、世田谷警察署に治安維持法違反容疑で検挙された。

細川が検挙される三日前の同

年九月一日、神奈川県特高は、

アメリカで労働運動を研究して

帰国した世界経済調査会資料室

長・川田寿とその妻・定子を「ア

メリカ共産党の指令を持ち帰つ

た」という容疑で検挙した。当

時、外国との交流の窓は横浜

港と神戸港であったので、危

険思想を水際で阻止するためであつた。しかし、川田夫妻

はアメリカ共産党員だったこ

とはなく、特高による虚偽の

容疑であつた（米国共産党事

件）。神奈川県特高は川田夫妻

の関係者にも検挙の手を広げ、

そのなかに世界経済調査会の

高橋善雄がいた。高橋は「ソ

連問題調査会」を南満州鉄道

室のメンバーと組織しており、そこから満鉄調査室も捜査の対象となつた。一九四三（昭和一七）年五月一一日、満鉄調査室の平館利雄と西沢富夫が検挙され、その際に西沢のもとから一枚の写真が発見された。

一九四二（昭和一七）年七月五日、細川は著書『植民史』（東洋経済新報社一九四一年）の印税五〇〇円がはいつたこともあり、郷里・富山県下新川郡泊町（現・朝日町泊）の料理旅館「紋左」に、平館利雄（満鉄調査室）・西沢富夫（同）・西尾忠四郎（同）・木村亨（中央公論社）・加藤政治（前東洋経済新報社編集者、東京新聞社員）・相川博（改造成社）・小野康人（同）ら、日ごろから親しい編集者・研究者を招いて一泊二日の懇親会を催した。西沢のもとから見つかった写真は、その際に「紋左」の中庭で撮影された集合写真であり、実際は単なる記念写真でなか過ぎなかつた。しかし、写真

写真は金澤敏子・阿部不二子・瀬谷實・向井嘉之『泊・横浜事件七〇年端緒の地からあらためて問う』（梧桐書院一〇一二年）より転載

の中心に細川がいるのを見つけた神奈川県特高は、これを「日本共産党再建準備会」の写真とフレームアップしたのである。この写真を起点に、神奈川県特高は、一九四五（昭和二〇）年五月までに、言論・出版関係者や知識人など六三名、氏名未確認の者を合わせると九〇名近くを検挙した。そして、一九四四（昭和一九）年五月には、事件の中心人物として、細川の身柄も東京から横浜に移された。特高は、自白を強要するため、被疑者に激しい拷問を加え、獄死者四名、保釈直後死一名、失神者一二名、負傷者三二名にも及んだ。この事件は、神奈川県特高の管轄であつたため、「横浜事件」「泊・横浜事件」と称されるようになつた。

『わが青春つきるとも 伊藤千代子の生涯』上映会(八尾会場と池田・箕面会場)

八尾市上映会(11月19日)477人が鑑賞

入場者からの感想文

♪民衆の旗、赤旗は…♪

壮絶な千代子の人生、わずか24年！この若さで、ゆるがぬ信念を貫いて、果てたことに心からリスペクト。千代子の三倍を上回る自分の人生を振り見て、新婦人との出会い、日本共産党との出会いに、深く感謝します。1989年天安門事件、ベルリンの壁崩壊。1991年ソビエト崩壊…。様々な情勢を体験しながら、日々、心に刻んできたことは、日本共産党の「四つの旗」、「①反帝、反独占の人民の民主主義革命の旗 ②民族、民主統一戦線の旗 ③自主独立の強大な日本共産党建設の旗 ④反核、平和と主権擁護の国際連帯の旗」でした。③の「自主独立の～」は、ソビエト崩壊の後補足された部分です。映画の背骨をしっかりと支える100年の党史を重ねながら、「民衆の旗、赤旗は…」と声に出して一緒に歌いました。(小原静代)

夫に裏切られても働く市民を支援した

井上百合子さんが新人デビューと知り、どんな映画になるか興味が湧き、見ることにしました。見事です！伊藤千代子さんになりました。見事です！伊藤千代子さんになりました。

本共産党は、党だけでなく、日本国民と手を取り合って前進したり後退したりですが、夫に裏切られても働く市民を、それを支えて家族を信じた伊藤の心は、わたしたちが受け継ぐのでしょうか。(70歳代)



自由に生きられることの幸福

私自身も戦前の子、特攻隊の話はいろいろと聞いて知っていましたが、現実の姿を観て悲しく痛々しい姿に涙をしました。現在、私自身、一人暮らしだけですが、自由に生きられることを幸福に思います。友人達とお話しでき、毎日、しんどい、しんどいと言いながら生活をしています。(82歳・女性)



池田・箕面上映会

雨の中 280人が鑑賞

1月14日、池田アゼリアホールでの上映会は朝から雨の降りしきる中、1回目が始まりました。国賠同盟池田箕面支部を中心に、昨年から実行委員会を何度も開き、準備を重ねてきました。まさか当日こんな雨になるなんて…。1回目は10:00からです。9:30前にはお客様が来ますので受付もスタンバイ。雨の中にもかかわらず100名近い方が観てくれました。その後2回目は13:00からで、130名が観てくれました。最後の3回目は16:00から、50数人。合わせて280名を超える方が映画を観てくれました。

もちろん映画の中身も感動的でしたが、雨の中映画鑑賞に280名を超す方が会場に足を運んでくれたのも感動でした。良かったです。本当に良かったです。たくさん頂いた感想文は、『不屈』支部版に掲載します。

国賠同盟にも2人が加入してくれました。

池田・箕面支部 佐々木由紀子

女性の連帯、心情が良く表現

まず、製作・上映と党100周年の年に実現で来てよかったです。

小林多喜二のことは、よく知られていますが、治安維持法の下、女性も残酷な拷問に遭いながら、節を曲げずに貫いた生き方に感動しました。人として、真面目に働いていても、なお、貧しい人々が、特に子どもたちいや女性に目を向けて自己変革していく生き方強さが、素晴らしいと思いました。刑務所内は映画の攻勢も(脚本・演出)も千代子の生き立ちや女性の連帯も、心情が良く表現されていました。年老いた育ての親の「死なないでね…」の一言に涙しました。(匿名)

女性の頁はお休みしました。

多喜二の眼

戦前がまた来るのかと賀状の友

寒波止まず通帳の残確かめる

世直しに余生はないと寒炎

寒明ける怒りの大渦街頭へ

下萌えの土のぬくもり多喜二の眼

川柳

岩佐 ダン吉

<鶴彬・この一句> (104)

紡績のやまいまきちらしに帰るところにふ
るさとがある・「やまいまきちらしに帰るところ」、死
亡者の7割ちかくが結核、そして農村に
も…5・9・7・7の怒りの川柳

<私の時事吟>

短歌

武田 俊郎

カジノあかんやつと知事選スタートに

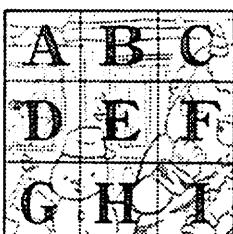
戦争準備より平和の準備を

軍事費のための増税反対す、戦争より今、
平和の準備を自衛隊司令部地下化は戦争の準備と見たり、
これ許すまじ自衛隊司令部地下化は戦争の準備と見たり、
これ許すまじ

まちがいさがし (小田求作)「宣伝研究」2月号より



2つの絵でちがいが8つあります。A～Iから、ちがいのないエリアを1つえらびましょう



立春を過ぎましたが、「水ぬるむ」には未だまだ。春の訪れが待たれます▲今年は一斉地方選の年。3面をコトタローさんの頁にしました。会員の声にある様に「維新政治との決別」が待ったなしです▲私たちは、候補者決定後わずか40～50日の選挙運動で「革新府政」誕生させた経験を持っています。闘いのエネルギーの力を維新政治に対する「怒り」です。いま老若男女を問わず、集結して大輪の花を咲かせましょう。

(甲斐)

「まちがいさがし」正解者、に『治安維持法と現代』2022年春号No.43(価格1,000円)を、抽選で10名の方に進呈します。ハガキに(FAX・メールでも可能)回答、を、余白には、身近に生起する出来事などを書いてお送りください。

治安維持法同盟大阪府本部 機関紙編集委員会宛

〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町2-6-2 ARKビル3階
TEL/FAX 06-6772-7555 E-mail tidousk@opal.plala.or.jp

全日本年金者組合吹田支部	日本共産党中央委員会
FAX 吹田市日出町一〇一四 〇六一六三八三〇三一〇	枚方市会議員団
公益財団法人淀川労働者厚生協会附属相川診療所	枚方市大垣内町二二二二 七三八四二一七三四三 〇六一六三八二六七七〇
有志一同	所長 大島 民旗

「不屈」23新年号で掲載すべき
日本共産党中央委員会
公益財団法人相川診療所様、年
金者組合吹田支部有志一同様に
掲載ミスがありました。お詫び
して本号に掲載させていただきました。
ご迷惑をおかけしました。
〔不屈〕編集部